



報道機関 各位

東久留米市におけるゼロカーボンシティの実現に向けた 包括連携協定を締結しました



東久留米市(市長:富田 竜馬)は、このたび、東京ガス株式会社(社長:笹山 晋一、以下「東京ガス」と)、別紙のとおり、ゼロカーボンシティの実現に向けた包括連携協定(以下「本協定」)を締結しました。

市では、2023年2月に「東久留米市第四次地球温暖化対策実行計画(事務事業編)」を策定し、公共施設における省エネルギー化や省エネの推進に向けた行動変容の推進等様々な取組を進めてきました。さらに、2023年3月、2050年までに温室効果ガス排出量を実質ゼロにすることを目指す「ゼロカーボンシティ宣言」を表明し、現在、地球温暖化対策地方公共団体実行計画(区域施策編)の策定をはじめ、脱炭素社会の実現に向けた取組を進めています。

本協定は、東久留米市の抱える地域課題の解決に向けた取組を促進するものであり、地球温暖化対策を推進するとともに、更なる魅力創出等、地域の一層の発展を図り、持続可能なまちづくりの実現につなげていきます。

【締結日】

2025年5月29日

【関係者コメント】

◆東久留米市長のコメント

東久留米市では、地球温暖化対策をより積極的に推進することが必要と考え、2050年ゼロカーボンシティの実現を目指す「ゼロカーボンシティ宣言」を2023年3月に発表しました。また、現在、地球温暖化対策地方公共団体実行計画（区域施策編）を含む第三次環境基本計画の策定に向けた検討を進めており、カーボンニュートラルなまちづくりの実現に向けた取組をさらに加速したいと考えております。

本協定の締結により、首都圏を中心にカーボンニュートラルなまちづくりへの取組を進める東京ガス株式会社の知見を活かし、共にゼロカーボンシティの実現に向けて歩みを進められることは大変心強いものであると感じております。

市だけでなく、市民・事業者の皆様一人ひとりが環境問題を自分事として捉え、共に取組を進めていけるよう、事業を実施してまいります。

◆東京ガス株式会社 常務執行役員 地域共創カンパニー長 小西 雅子氏のコメント

当社は、東京ガスグループ 2023-2025 年度中期経営計画「Compass Transformation 23-25」において、「エネルギー安定供給と脱炭素化の両立」「ソリューションの本格展開」を掲げ、多くの企業・自治体の皆さまとの協業を通じ、カーボンニュートラル社会の実現に向けた取組を進めております。2023年11月には、エネルギーの枠を超えてお客さまが抱える課題を解決するソリューション事業ブランド「IGNITURE（イグニチャー）」を立ち上げました。

本協定の締結により、東久留米市と市民・事業者が相互に協力し、当社グループが創業以来培ってきたお客さまからの「信頼」や、「地域密着力」を活かし、カーボンニュートラルなまちづくりの実現に向けて連携できることを大変嬉しく思っております。

東久留米市とはこれまでも、環境・防災イベントへの出展等を通じて連携を深めてまいりました。今後も、東久留米市との価値共創により、地域課題の解決および持続可能なまちづくりに取り組んでまいります。

■問い合わせ先

環境政策課長 浅海（あさうみ） 電話042・470・7753

東久留米市企画経営室秘書広報課 井出
TEL042-470-7712 Fax042-470-7804
E-mail : hishokoho@city.higashikurume.lg.jp



項目	協定項目
1	ゼロカーボンシティの実現に向けた取組のトータルコーディネートに関する事項
2	環境に配慮したエネルギーの調達や公共施設等への供給に関する事項
3	エネルギーデータの活用等によるエネルギー利用の最適化に関する事項
4	地域のレジリエンス強化に関する事項
5	地域における新しい価値の創出に関する事項
6	学校等における環境・エネルギー教育等を通じた啓発活動に関する事項
7	職員向けの意識の醸成と共有に関する事項
8	ゼロカーボンシティの実現に係る魅力等の情報発信に関する事項
9	その他「あんしんして暮らせるまち」を目指す取組に関する事項